



This is our Communication on Progress  
in implementing the principles of the  
United Nations Global Compact and  
supporting broader UN goals.

We welcome feedback on its contents.

# TOTO

TOTO株式会社(TOTO LTD. )

Communication on Progress

2014年度

\* 対象期間:2014年4月～2015年3月まで

連絡先

会社名、部署、役職、担当者氏名

Email: [hiroyuki.kimura@jp.toto.com](mailto:hiroyuki.kimura@jp.toto.com) 電話:03-6836-2027(+81 3 6836 2027) Fax 03-6836-2200(+81 3 6836 2200)

## 会社概要

会社名: TOTO 株式会社(TOTO LTD. )

所在地: 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1  
(2-1-1, Nakashima, Kokurakita-ku, KITAKYUSHU-CITY JAPAN)

従業員数: TOTO(単独) = 6, 783名 (連結) = 26, 842名 ※2015年3月末時点

事業内容:

水まわり機器を中心とする製造販売企業。

- ・製造商品: レストルーム(大便器、小便器、ウォシュレットなど)、バス(浴槽、システムバスなど)、キッチン、洗面化粧台、水栓金具など

新規事業として、環境浄化技術「ハイドロテクト」を応用した塗料、建築材料。半導体・液晶製造分野や光通信分野で高品質高精度セラミック製品の製造販売。

### ◆TOTOの概要(WEB)

日本語: <http://www.toto.co.jp/company/profile/outline/index.htm>

English: [http://www.toto.co.jp/company/profile\\_en/outline/index.htm](http://www.toto.co.jp/company/profile_en/outline/index.htm)

### ◆TOTOの商品(WEB)

日本語: <http://www.toto.co.jp/products/index.htm>

## トップステイメント

弊社は、TOTOグループのCSR経営の指針とすべく、国連が提唱している「国連グローバル・コンパクト」への参加を表明しています(2011年登録)。「人権・労働・環境・腐敗防止」に関する10原則を支持し、自社の戦略、文化および日々の業務の一部にするとともに、国連が目指している開発目標などへの取り組みに積極的に関わっていきます。

※TOTOコーポレートレポート(P23)の「CSR経営」に記載。

日本語: <http://www.toto.co.jp/company/profile/library/pdf/report2015.pdf>

English: [http://www.toto.co.jp/company/profile/library/pdf/report2015\\_en.pdf](http://www.toto.co.jp/company/profile/library/pdf/report2015_en.pdf)

※WEB掲載

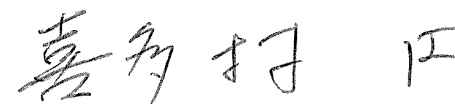
日本語サイト: <http://www.toto.co.jp/company/csr/commitment/globalcompact.htm>

英語サイト: [http://www.toto.co.jp/company/csr\\_en/commitment/globalcompact.htm](http://www.toto.co.jp/company/csr_en/commitment/globalcompact.htm)

(2012年度より、GC-JNIに参加、メンバーとしての部会・分科会活動を開始)

また、「TOTO Vプラン2017」では、TOTOの商品がお客様の快適な生活を支えるとともに、より環境負荷の少ない生活を実現し続けることを目指し、2017年までの環境貢献目標を掲げた「TOTOグローバル環境ビジョン」を推進エンジンとし、グループを挙げてこれに取り組んでいます。

「TOTOグローバル環境ビジョン」で取り組むテーマの中で「水を大切に」と「温暖化を防ぐ」の2つは、事業を通して貢献できるテーマです。水資源問題が深刻さを増す中、創立以来「水」に大きく関わる事業を展開してきた企業として、TOTOは環境に配慮した商品を世界中のお客様にお届けし、「真に持続可能な社会」の実現に貢献していきます。



喜多村 円

代表取締役 社長執行役員

2015年10月20日

## グローバル・コンパクト 10 原則

人権	企業は、	
	原則1:	国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、
	原則2:	自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。
労働基準	企業は、	
	原則3:	組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、
	原則4:	あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
	原則5:	児童労働の実効的な廃止を支持し、
	原則6:	雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。
環境	企業は、	
	原則7:	環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
	原則8:	環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
	原則9:	環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。
腐敗防止	企業は、	
	原則10:	強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

## 人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>◆人権を尊重するための体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標: 人権教育の推進</li> <li>・内容: 各階層別(経営幹部層・管理監督者・一般社員・新入社員)に人権研修を実施</li> </ul> <p>※14年度の取り組みを以下 WEB にて公開しています。</p> <p>＜日本語: 人権の尊重＞  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr/social/rights/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr/social/rights/index.htm</a></p> <p>＜English: Initiatives on Human Rights＞  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr_en/social/rights/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr_en/social/rights/index.htm</a></p>	<p>・結果・評価: ○ (人権教育の推進)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標: 人権教育の推進</li> <li>・内容: 継続的な人権研修の実施により、人権に対する理解を促進する。</li> </ul>
<p>◆人権デューディリジェンスの実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標: 人権への取り組みに対する第三者組織による確認を実施</li> <li>・内容: 下記の取り組みに対し、第三者組織による進捗確認を実施。</li> </ul>	<p>・結果・評価: ○ (経済人コー円卓会議日本委員会によるエンドースメントの実施)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標: 人権への取り組みに対する第三者組織による確認を実施</li> <li>・内容: 15年度の取り組みに対し、第三者組織による進捗確認を実施。</li> </ul>

<p>①サプライヤーアンケート(CSR)の改善 ②TOTO の人権への取り組みを WEB 開示準備(人権ページの新設)</p> <p>※14 年度の取り組みを以下 WEB にて公開しています。          &lt;日本語:人権の尊重&gt;  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr/social/rights/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr/social/rights/index.htm</a>          &lt;English:Initiatives on Human Rights&gt;  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr_en/social/rights/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr_en/social/rights/index.htm</a></p> <p>◆救済措置への対応          ・目標:社内/社外通報窓口の運用          ・内容:          社内/社外通報窓口の運用。          対象:国内 TOTO グループの社員および当社事業に関係のある購買取引先。</p> <p>※14 年度の取り組みを以下 WEB にて公開しています。          &lt;日本語:人権の尊重&gt;  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr/social/rights/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr/social/rights/index.htm</a></p>	<p>・結果・評価:○ (社内/社外通報窓口の運用)</p>	<p>①改善版のサプライヤーアンケートの実施 ②TOTO グループ内の現状把握方法の検討(国内・海外)</p> <p>・目標:社内/社外通報窓口の継続運用          ・内容:          ①社内/社外通報窓口の運用          ②海外(中国の一部グループ会社)の社員が利用することのできる通報制度の試行</p>
--	------------------------------------	---

<p>&lt;English:Initiatives on Human Rights&gt;  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr_en/social/rights/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr_en/social/rights/index.htm</a></p>		
---	--	--

労働基準分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>◆適切な労使関係の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標: 労使間での対話の実施</li> <li>・内容: 組合または、代替する対話の仕組みにより従業員の声を吸い上げる</li> </ul> <p>※14 年度の取り組みを以下 WEB にて公開しています。</p> <p>＜日本語: 労使間の対話＞  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr/employees/labor_management/">http://www.toto.co.jp/company/csr/employees/labor_management/</a></p> <p>＜English: Management and Labor Dialogue＞  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr_en/employees/labor_management/">http://www.toto.co.jp/company/csr_en/employees/labor_management/</a></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結果・評価: ○ (労使間での対話の実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標: 労使間での対話の実施</li> <li>・内容: 組合または、代替する対話の仕組みの運用</li> </ul>
<p>◆ワークライフバランスの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標: 時間外労働の削減に関する取り組みを実施</li> <li>・内容: ノー残業デー、有給休暇の取得奨励等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結果・評価: ○ (時間外労働の削減に関する取り組みを実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標: 時間外労働の削減に関する取り組みを継続実施</li> <li>・内容: 有給休暇の取得奨励等の施策実施</li> </ul>



<p>※14 年度の取り組みを以下 WEB にて公開しています。</p> <p>&lt;日本語:ワークライフバランスの推進&gt;  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr/employees/office/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr/employees/office/index.htm</a></p> <p>&lt;English:Promoting Work-Life Balance&gt;  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr_en/employees/office/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr_en/employees/office/index.htm</a></p> <p>◆ダイバーシティの推進</p> <p>・目標:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①女性管理職比率 (目標:17 年度 10%)</li> <li>②障がい者雇用率 (目標 17 年度 2.5%)</li> </ul> <p>・内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①階層別プログラムの推進</li> <li>②設備面の環境整備、勉強会等</li> </ul> <p>※14 年度の取り組みを以下 WEB にて公開しています。</p> <p>&lt;日本語:ダイバーシティの推進&gt;  <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr/employees/diversity/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr/employees/diversity/index.htm</a></p>	<p>・</p> <p>・結果・評価:○ (①5.6%、②2.54%)</p>	<p>・目標:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①女性管理職比率 (目標:17 年度 10%)</li> <li>②障がい者の知的・精神障がい比率 (目標:17 年度 20%)</li> </ul> <p>・内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①階層別プログラムの推進</li> <li>②設備面の環境整備、勉強会等</li> </ul>
--	---	---

<English: Promoting Diversity>

[http://www.toto.co.jp/company/csr\\_en/employees/diversity/index.htm](http://www.toto.co.jp/company/csr_en/employees/diversity/index.htm)

## 環境分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>◆2014 年の「TOTO グローバル環境ビジョン」の設定にあわせ、第 9 次地球環境行動計画も実行に移されました。</p> <p>世界の社会課題である水問題や地球温暖化問題の解決に向け、TOTO グループ一丸となってグローバルで取り組みを加速させます。</p> <p>◆主要目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品の節水性能向上による節水貢献量 (1990 年からの性能向上寄与量) <b>10.8 億 m3</b></li> <li>・節水便器出荷率 (大洗浄 4.8L 以下) <b>国内 58%、海外 53%</b></li> <li>・商品の節水・省エネ性能向上による CO2 削減 貢献量(1990 年からの性能向上寄与量) <b>497 万 t</b></li> <li>・事業所からの CO2 排出総量 <b>33.7 万 t 以下</b></li> <li>・グリーンボランティア参加人数 <b>42,000 人</b></li> </ul>	<p>※総合評価「○」 個々実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11.0 億 m3</li> <li>・国内72% 海外54%</li> <li>・475 万 t</li> <li>・32.4 万 t</li> <li>・42,500 人</li> </ul>	<p>◆TOTO グループ一丸となって地域ごとの環境問題や社会課題と向きあい、活動をグローバルへと進化させるため、2014 年に「グローバル環境目標」を策定しました。</p> <p>創業 100 周年にあたる 2017 年にむけたアクションプランと数値目標を掲げ、6 つの社会課題に対して取り組んでいます。</p> <p>＜日本語:グローバル環境目標＞ <a href="http://www.toto.co.jp/company/environment/green/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/environment/green/index.htm</a></p> <p>＜English: Global Environment Goals＞ <a href="http://www.toto.co.jp/company/environment_en/green/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/environment_en/green/index.htm</a></p>

※14 年度の取り組みを以下 WEB にて公開しています

<日本語:地球環境行動計画>

<http://www.toto.co.jp/company/environment/administration/plan/index.htm>

<English:

Global Environmental Action Plan>

[http://www.toto.co.jp/company/environment\\_en/administration/plan/index.htm](http://www.toto.co.jp/company/environment_en/administration/plan/index.htm)

## 腐敗防止分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>◆反腐敗法、独禁法遵守の徹底。 目標：反腐敗法、独禁法違反＝0 の達成</p> <p>◆反腐敗法、独禁法研修の推進 目標： 反腐敗法、独禁法を含むコンプライアンス関連研修の受講推進</p> <p>※14 年度の取り組みを以下 WEB にて公開しています ＜日本語：コンプライアンス＞ <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr/management/compliance/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr/management/compliance/index.htm</a> ＜English：Compliance＞ <a href="http://www.toto.co.jp/company/csr_en/management/compliance/index.htm">http://www.toto.co.jp/company/csr_en/management/compliance/index.htm</a></p>	<p>◆「〇」 反腐敗法、独禁法遵守の徹底 ※反腐敗法、独禁法違反＝0を達成。</p> <p>◆反腐敗法、独禁法研修の推進 ※受講者数： 11,000 人</p>	<p>◆反腐敗法、独禁法遵守の継続 反腐敗法、独禁法違反＝0 の継続</p> <p>◆反腐敗法、独禁法研修の推進 コンプライアンス関連研修の推進継続</p>

このコミュニケーション・オン・プログレスの報告内容をどのようにステークホルダーに伝えますか。

自社のWEB及び「コーポレートレポート」にて、ステークホルダーに伝えます。

◆WEB: (CSR)

日本語: <http://www.toto.co.jp/company/csr/index.htm>

English: [http://www.toto.co.jp/company/csr\\_en/index.htm](http://www.toto.co.jp/company/csr_en/index.htm)

◆WEB: (環境)

日本語: <http://www.toto.co.jp/company/environment/index.htm>

English: [http://www.toto.co.jp/company/environment\\_en/index.htm](http://www.toto.co.jp/company/environment_en/index.htm)

◆コーポレートレポート:

日本語: <http://www.toto.co.jp/company/profile/library/pdf/report2015.pdf>

English: [http://www.toto.co.jp/company/profile/library/pdf/report2015\\_en.pdf](http://www.toto.co.jp/company/profile/library/pdf/report2015_en.pdf)

